

～人材は企業の宝、山形の未来～

平成30年度山形県製造業技術者研修

「清酒製造技術」

募集案内

《 参加のおすすめ 》

山形県産酒は、各種コンテストにおいて常に上位の成績を収めています。5月に山形で開催されたIWC(インターナショナルワインチャレンジ)日本酒部門の審査において、本県銘柄が9部門中3部門でトップになる等、県産酒のレベルの高さが伺えました。これは、蔵元の皆様の吟醸酒や純米酒に対する弛み無い研究と、長年培った様々な啓蒙活動の成果と心から敬意を表すところです。

本研修は本年度で41回目を迎えました。長く継続しているこの研修も、醸造技術の向上に大きな役割を担っているものと思います。本年度も、醸造技術の更なるレベルアップと県産酒の消費拡大を支援します。全国酒造会社の有力杜氏や責任者からの技術的な講話、新たな醸造設備や微生物に関する講義、流通・業界関係者からの提言など、GI山形を取得した県産酒が、国内外で一層評価されるための有意義な研修になると思われます。例年同様、きき酒の実践的指導を行うなど、技術的にも深い内容のカリキュラムとなっております。

ぜひ、ご参加くださるようご案内申し上げます。

山 形 県

公益財団法人山形県産業技術振興機構

山 形 県 酒 造 組 合

山形県製造業技術者研修 「清酒製造技術」課程

募集要項

日	時	第 1 日	平成30年 8月8日	(水)	10:00 ~ 17:00
		第 2 日	8月9日	(木)	10:00 ~ 17:00
		第 3 日	9月12日	(水)	10:00 ~ 17:00
		第 4 日	9月13日	(木)	10:00 ~ 17:00
		第 5 日	10月3日	(水)	10:00 ~ 17:00
		第 6 日	10月4日	(木)	10:00 ~ 17:00

会 場 山形県工業技術センター 本館3階 <講堂> (山形市松栄2-2-1)

定 員 31名
(原則として先着申込順といたします。応募者多数の場合は、1社1名に調整させていただく場合がありますので、ご了承下さい。)

申込締切 平成30年7月25日(水)

受講料 23,000円

受講手続 電話で受講可否をご確認のうえ、別紙受講申込書をFAX、またはご郵送ください。
後日、受講決定通知書と県の納入通知書をお送りします。(FAX:023-647-3139)

納入方法 受講料は、後日送付される受講決定通知書および県の納入通知書が届いてから、納入通知書を添えて所定の金融機関の窓口で納付ください。
なお、納付いただいた受講料は、原則としてお返しできませんのでご了承ください。

修了証書 所定の課程(研修時間70%以上の出席)を修了した方には、修了証書が授与されます。

申込み・(公財)山形県産業技術振興機構 研修課 軽部毅靖、小林久美子
問合せ先 〒990-2473 山形市松栄二丁目2-1
(山形県高度技術研究開発センター内)
TEL:023-647-3154 FAX:023-647-3139

《 製造業技術者研修の受講にあたり、下記事項についてご承知ください。》

1. 受講者が研修施設及び器具等を故意または重大な過失により破損した場合には、その損害については、賠償していただくこととなります。
2. 研修中に発生した一切の傷病については、県および機構は責を負いかねます。

清酒製造技術カリキュラム

	時 限	教 科	講 師
8 月 8 日 (水)	10:00～12:00	私の酒造り	合名会社 大木大吉本店 代表社員 大木雄太
	13:00～15:00	浜千鳥の酒造り	株式会社 浜千鳥 杜氏 奥山 康太郎
	15:00～17:00	俺の酒造り	株式会社 飛良泉本舗 杜氏 遠田 嘉人
8 月 9 日 (木)	10:00～12:00	(仮)せんきんの酒造り	株式会社 せんきん 専務取締役 薄井 一樹
	13:00～15:00	(仮)七賢の酒造り	山梨銘醸株式会社 常務取締役 北原 亮庫
	15:00～17:00	(仮)南部美人の酒造り	株式会社 南部美人 (未定)
9 月 12 日 (水)	10:00～17:00	きき酒実習	山形県工業技術センター 開発研究専門員 石垣 浩佳 開発研究専門員 工藤 晋平 主任専門研究員 村岡 義之 研究員 長谷川 悠太
9 月 13 日 (木)	10:00～12:00	第六の種麴について	株式会社 菱六 代表取締役社長 助野 影彦
	13:00～15:00	①トロムメル型自動製麴装置について	①カワタ工業株式会社 代表取締役 川田 洋一
		②1.8L用王冠と小瓶用PP30Sキャップについて	②きた産業株式会社 品質保証・環境部 取締役部長 山口 裕之
15:00～17:00	清酒の老香の制御について	独立行政法人酒類総合研究所 醸造技術研究部門 副部門長 磯谷 敦子	
10 月 3 日 (水)	10:00～12:00	(仮)ガス入り飲料の動向とスパークリング・サケの可能性	きた産業株式会社 代表取締役社長 喜多 常夫
	13:00～15:00	地方の酒販店の東京出店、その理由と戦略	住吉酒販有限会社 専務取締役 庄島 健泰
	15:00～17:00	映画『一献の系譜』製作を通じて気付かされたこと	映画監督 石井 かほり
10 月 4 日 (木)	10:00～12:00	大阪の市場と酒造なかやまの戦略 酒と食の相性の追求「まるごと山形な にわ仕立て」を通じて	酒造なかやま 社長 中山 正章
	13:00～15:00	(仮)WAKAZEの取り組み	株式会社WAKAZE 代表取締役 稲川 琢磨
	15:00～17:00	(仮)これからの青木商店の取り組み	株式会社カネタケ青木商店 代表取締役社長 青木 康浩

平成30年度 山形県製造業技術者研修事業(予定)

課 程	研 修 概 要	研修 時期	時間	定員	受講料
精密測定技術	精密測定の講義、ならびにマイクロメータの使い方を少人数制で行うことにより、精密測定技術の基礎を習得する(講義と実習)	6/7 6/8	12	12	22,000
切削加工・研削加工技術	切削加工および研削加工の基礎的かつ実践的な技術力を習得する(講義と実習:切削加工、研削加工実習)	6/11 6/12 6/13 6/14	12	15	24,000
食品の安全管理技術	食品製造時の安全管理に必要な基本技術を習得する(講義と実習:微生物検査、アレルギー物質検査、異物鑑別)	6/14 6/15	12	15	23,000
電気計測技術とEMC・ノイズ対策技術	電子回路やセンサー開発では基本ツールのデジタルオシロスコープの使用法、電気信号の計測・解析技術やEMC・ノイズ対策技術を学ぶ(講義と実習)	7/3 7/4	12	15	23,000
清酒製造技術	市場の動向や酒質の変遷等について学習する(講義と利き酒訓練)	8/8 8/9 9/12 9/13 10/3 10/4	36	31	23,000
電子・金属部品の不良解析(庄内)	分析走査電子顕微鏡を用いた微小構造の観察及び元素分析、赤外分光分析装置を用いた表面分析及び異物分析に関する技術を習得する(講義と実習)	8/23 8/24	12	12	23,000
品質管理(2級)	品質管理の考え方と実践を具体的な事例をとおして学び品質管理体制の構築手法を習得する(講義と演習)	9月	24	35	24,000
テキスタイルトレンドと流行色(置賜)	最新のテキスタイルトレンドと流行色について専門家を招き最新の市場動向を分析し「売れる商品」の開発に役立てる(講義と測色実習等)	10月	12	12	23,000
プラスチック材料の射出成形と物性評価	プラスチック射出成形の基礎とプラスチック材料の熱的特性及び機械的特性の試験方法を習得し、プラスチック材料を利用する上での基礎を学ぶ(講義と実習:成形実験と評価試験)	10月	12	12	23,000
異物解析技術入門	品質管理上、異物等の発生原因を調べることは大変重要であり、このためによく利用される表面分析機器の原理や機能について学び、現場で役立つ知識を習得する(講義と実習:表面分析機器等)	10月	12	14	23,000
製品設計・製造に役立つ金属材料学	金属材料の評価法、金属組織と材料特性の関係を学ぶ(講義と実習:材料試験、組織試験、熱処理)	11月	12	18	23,000

- ・ 研修内容及び開催時期が一部変更になる場合があります。
- ・ 会場は、山形県高度技術研究開発センター
山形県工業技術センター、同置賜試験場、同庄内試験場等となります。
- ・ 各課程毎の募集案内を、およそ1ヶ月前に当機構ホームページに掲載する予定です。
URL <http://www.ypoint.jp/>
- ・ ご不明の点は担当まで、ご遠慮なくお問い合わせください。

公益財団法人 山形県産業技術振興機構 研修課 軽部 毅靖 / 小林 久美子
〒990-2473 山形市松栄二丁目2番1号
山形県高度技術研究開発センター内

TEL:023-647-3154 FAX:023-647-3139

平成30年度山形県製造業技術者研修受講申込書

「清酒製造技術」 課程

開催日： 8月8日 ~ 10月4日

受 講 者	ふりがな				
	氏 名				
	生年月日		性 別	男 ・ 女	
	住 所	〒 -			
		TEL			
	最終学歴	大学 ・ 短大 ・ 専門学校 ・ 高等学校 ・ その他 (○をつけてください)			
勤続年数		年	所属部課名		
会 社	受講者との	所 属	部 ・ 課	内 線	
	連絡担当者	氏 名			

平成 30年 月 日

公益財団法人 山形県産業技術振興機構
理事長 結城 章夫 殿

所 在 地 〒 -

TEL/FAX TEL

FAX

会 社 名

代 表 者 名

㊞